学校番号	１０２

平成 31 年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英語会話	2	第３学年	Hello there! English Communication（東京書籍）

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

この授業では、毎回の授業でターゲットとなる表現をよく使われる文脈に基づいた教材を付加的に用い、ALT とのインタラクション、生徒間でのペアワークやグループワークを通して、自分の考えや表現したいことをターゲットの表現を通してアウトプットしていく。毎回の授業の目標をアウトプットの形で取る。授業の前半はターゲットの表現に目を向けさせ、中盤では理解を深め、終盤でアウトプットをする流れで毎回授業を行う。

生徒は授業後には復習をし、普段の生活の中で自分で言いたいことをどう言えばいいのか、表現したことを相手に伝えるためにどのような表現や単語が必要なのか、ということに目を向ける意識と、それを自学習ノートなどにまとめることが期待される。

２ 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

生徒が英語会話の授業の中で ALT とのインタラクションや生徒間のアクティビティを日常的に行い、授業の終わりには自分について簡単な英語で語れるようになることを目標とする。そのため、英語の基本的な発音、基本的な表現に目を向けさせ、インタラクションで通じ合える喜びを知り、英語でコミュニケーションを図る前向きな態度を養うことも目標とする。

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目･評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目･評価
前もって準備した上で、決まった表現や形式を用いて自分や他人のことを紹介することができる。 基本的な語や表現を使って、好き嫌いやできることできないことなど日常的な事柄についてやり取りをすることができる。	英語会話 ・インタビューテスト ・スピーチ	簡単な語や基礎的な表現を用いて、身近なこと（好きなもの。嫌いなもの、学校生活など）について複数の文を書くことができる。	コミュ英Ⅱ ･ライティングテスト ・定期考査 英語会話 ･ライティングテスト ・定期考査	ゆっくりはっきり発音される､基本的な語句や表現からなる３文程度の英文の内容を的確に聞き取ることができる。 趣味やクラブ活動など身近なトピックについての短い話をゆっくりはっきりされれば､理解することができる。	コミュ英Ⅱ ･リスニングテスト ・定期考査 英語会話 ･リスニングテスト ・定期考査	待ち合わせの時間や場所といった日常的な内容のメール文など具体的な事柄について書かれたものを読み｡理解することができる。 簡単な語や表現を使って書かれた短い物語や身近なトピックに関する短い文章を挿絵や写真を参考にしながら理解することができる。	コミュ英Ⅱ ・リーディングテスト ・音読テスト ・定期考査

３　学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	ALT とのインタラクションを通して、コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	英語やその運用についての知識と学んだ内容を身につけているか、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

４．学習の活動

学期	単元 （配当時間）	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
1学期	Unit 1 Lesson 1 Lesson 2 Unit 2 Lesson 3 Lesson 4	●自分を紹介する ●聞き返す ●あいさつをする ●意味をたずねる・説明する ●許可を求める・与える ●相手について尋ねる・答える ●リストアップする ●意見を言う ●リストアップする ●興味・関心を伝える ●誘う・誘いを断る	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
			アクティビティに積極的に参加する。	ペア・グループでアクティビティを行う。	授業に積極的に参加し、周りと協力し合って課題を成し遂げられる。	発表 スタンプカード
			「外国語表現の能力」			
			ALT の話しに英語で質問できる。	ペア・グループでアクティビティを行う。	単語単位で発音ができ、ALT に通じるように質問ができる。グループ活動に積極的に参加して、課題を達成するために協働できる。	発表 スタンプカード 小テスト
			「外国語理解の能力」			
			到達度を確認するための小テストで８割、定期考査で平均以上の得点が取れる。	小テスト・定期考査に取り組む。	小テスト並びにリスニングを含んだ定期考査で平均以上の点数を取れる。	定期考査
			「言語や文化についての知識・理解」			
			シンプルな英語で自己紹介できる。	ペア・グループでアクティビティを行う。	個人、ペア、グループの単位で活動し、発表を行うことができる。ノート等の提出物を完成させ、提出できる。	発表 スタンプカード 提出物
2学期	Unit 3 Lesson 5 Lesson 6 Unit 4 Lesson 7 Lesson 8	●許可を求める・許可する／しない ●説明する ●同情する ●事情を理解する ●助言する ●描写する ●予定を尋ねる・答える ●習慣を尋ねる ●説明する	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
			生徒間でＱ＆Ａができる。	ペア・グループでアクティビティを行う。	授業に積極的に参加し、周りと協力し合って課題を成し遂げられる。	発表 スタンプカード
			「外国語表現の能力」			
			アクティビティに積極的に参加する。	ペア・グループでアクティビティを行う。	単語単位で発音ができ、グループ活動に積極的に参加して課題を達成するために協働できる。	発表 スタンプカード 小テスト
			「外国語理解の能力」			
			到達度を確認するための小テストで８割、定期考査で平均以上の得点が取れる。	小テスト・定期考査に取り組む。	小テスト並びにリスニングを含んだ定期考査で平均以上の点数が取れる。	定期考査
			「言語や文化についての知識・理解」			
			ALT や生徒間でインタビュー形式のインタラクションができる。	ペア・グループでアクティビティを行う。	個人の活動やペア並びにグループで活動でき、インタビューの基本的な受け応えのフレーズが言える。ノート等の提出物を仕上げて提出できる。	発表 スタンプカード 提出物
3学期	Unit 5 Lesson 9 Lesson 10	●感想・感情を述べる ●推測する・主張する ●描写する	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
			生徒同士で簡単な意見交換ができる。	ペア・グループでアクティビティを行う。	単語単位で発音ができ、グループ単位で積極的に活動して課題を成し遂げられる。	発表 スタンプカード
			「外国語表現の能力」			

			アクティビティに積極的に参加する。	ペア・グループでアクティビティを行う。	単語単位で発音ができ、簡単なやりとりができる。グループ活動に積極的に参加して課題を達成するために協働できる。	発表 スタンプカード 小テスト
			「外国語理解の能力」			
			簡単な英語で意見が言える。	ペア・グループでアクティビティを行う。	単語単位で発音ができ、ALT や生徒間でのやりとりの中で簡単な意見が英語で言える。	定期考査
			「言語や文化についての知識・理解」			
			到達度を確認するための小テストで８割取れる。	小テスト・定期考査に取り組む。	個人やペア並びにグループでの活動や発表ができる。ノート等の提出物を仕上げて提出できる。	発表 スタンプカード 提出物

原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなる。ALT のティーチャートーク形式の導入から始まり、英語の会話を行う実技科目として授業を行うので、 主にアクティビティが評価の要となり、指導計画を作成している。